

脳神経内科

■GIO :

将来の専攻科に関わらず神経学的観点から患者を適切に管理できるようになるために、神経学の基本的臨床能力を習得し、医師として望ましい姿勢・態度を身につける。

■SBOs :

1. 患者を全人的に理解し、患者・家族と良好な人間関係を確立できる。
2. 医療チームの構成員としての役割を理解し、保健・医療・福祉の幅広い職種からなるメンバーと協調することによりチーム医療を実践できる。
3. 問題解決型の思考を行い、生涯にわたる自己学習の習慣を身につける。
4. 患者および医療従事者にとって安全な医療を遂行し、危機管理に参画できる。
5. 症例呈示と意見交換を行うことができる。
6. 医療の持つ社会的側面の重要性を理解し、社会に貢献できる。
7. 患者・家族との信頼関係を構築し、診断・治療に必要な情報が得られるような医療面接が実施できる。
8. 全身の系統的身体診察に加えて神経学的診察を系統的に実施し、記載できる。
9. 必要な基本的臨床検査の適応が判断でき、結果の解釈ができる。
10. 神経内科領域で頻度の高い症状・病態から鑑別診断をあげ、初期治療ができる。
11. 神経学的緊急を要する症状・病態に対して初期治療に参加できる。

■LS :

1. 病棟での"On the job training(OJT)"が中心になる。
2. 主治医の指導の下で副主治医として患者の診察に当たる。
3. 各種カンファレンスに参加する。

【週間予定表】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	病棟	神経筋外来	回診	病棟	外来	病棟
午後	病棟	病棟	病棟	病棟	病棟	回診、 脳波カンファレンス
	画像カンファレンス				抄読会、 症例検討会	

■Ev :

1. 自己評価
EPOC の入力データと補助評価表を用いて、終了判定を行う。
2. 指導医による評価
EPOC の入力データと補助評価表を用いて、終了判定を行う。
3. 看護師による評価
病棟師長が当院独自の研修医評価表を用いて評価する。
4. 研修医による評価
研修医が EPOC を用いて研修科・各種カンファレンス等々を評価する。
研修医がプログラム責任者との意見交換会で研修科・各種カンファレンス等々を評価する。